

## 第 3 学年 数 学 科

### 学習教材および学習の進め方

使用 教材	<ul style="list-style-type: none"> <li>・教科書「新しい数学3」</li> <li>・問題集「よくわかる数学の学習3年」</li> <li>・音読計算トレーニング（プリント）</li> </ul>	持 ち 物	教科書・問題集・授業ノート・ ファイル (必要に応じて) コンパス、三角定規、 分度器、のり、ハサミ等
学 習 の 進 め 方	<ul style="list-style-type: none"> <li>・授業の始めにウォーミングアップをします。(音声計算トレーニング)</li> <li>・教科書を基本として、問題集や授業プリントを使いながら学習を進めていきます。</li> </ul> <p><b>&lt;確かな学力を身につけるには&gt;</b>            計算公式を覚えて問題を解くだけが数学ではありません。なぜそうなるのか<b>根拠を理解</b>することが大切です。また、自分の考えを伝えようとする<b>こと</b>で筋道立てて考える力が身につきます。</p> <p><b>&lt;家庭学習では&gt;</b>            問題集は、学習したところまでを自分で進めていきましょう。後回しにして提出日間近に取り組み始めると、大量の問題を短期間で解くことになり、しんどい思いをします。計画的に！</p> <p><b>&lt;定期テストでは&gt;</b>            教科書の「基本の問題」「章の問題A・B」や問題集で間違えた問題を正解するまで解き直すなど、反復練習によって理解を深めましょう。答えを覚えるのではなく、<b>解き方を覚えることが理解を深めることにつながります。</b></p> <p><b>&lt;学び合いについて&gt;</b>            まずは1人で問題の解き方を考えましょう。どうしても分からない場合は他の人に聞き、解き方を理解しましょう。話し合いでは<b>他の人の考えを聞き、自分になかった発想を知ることが深い理解につながります。</b></p>		
学 習 上 の 注 意	<ul style="list-style-type: none"> <li>○授業規律を守り、みんなで<b>良い学習環境</b>をつくりましょう。               <ul style="list-style-type: none"> <li>・授業妨害などで、指示が聞けない場合は、落ち着くまで別室で学習します。</li> </ul> </li> <li>○ノート、問題集などの提出物は、期限を守って提出しましょう。</li> </ul>		

学習内容および評価規準

		単元計画	評価の観点 評価の方法（見取り）			
一学期	4	<b>1章 多項式</b> 1節 多項式の計算	中間	知識・技能	① 数量や図形などについての基礎的な概念や原理・法則を理解する知識を身につけている。 ② 基本的な計算や問題を解いたりする技能を身につけている。	・定期テスト ・授業での取組や成果
	5	2節 因数分解				
	6	3節 式の計算の利用				
二学期	7	<b>2章 平方根</b> 1節 平方根	期末	思考・判断・表現	① 数量や図形などの性質について、論理的に考察する力、統合的、発展的に考察する力、数学的な表現を用いて事象を表現する力など、数学的な思考や判断を身につけている。	・定期テスト ・授業での取組や成果
	9	2節 平方根の利用				
	10	<b>4章 関数 <math>y=ax^2</math></b> 1節 関数 $y=ax^2$ 2節 関数 $y=ax^2$ の性質と調べ方 3節 いろいろな関数の利用				
三学期	11	<b>5章 相似な図形</b> 1節 相似な図形 2節 平行線と比 3節 相似な図形の面積と体積	期末	主体的に学習に取り組む態度	① 知識・技能を身につけるためや、思考力・判断力・表現力等を身につけるために、学習に粘り強く取り組んでいる。 ② ①の粘り強い取り組みを行う中で、自らの学習方法を見直して、改善できるように調整している。	・自主学習の取組 ・授業中の取組や成果 ・課題への取組や成果
	12	<b>6章 円</b> 1節 円周角の定理 2節 円周角の定理の利用				
	1	2節 三平方の定理の利用 <b>7章 三平方の定理</b> 1節 三平方の定理				
三学期	2	2節 三平方の定理の利用 <b>8章 標本調査</b> 1節 標本調査	学年末			
	3	<b>3年間の総復習</b>				